

# 建設の機械化

## 1990.2

No.480



◆巻頭言 電力土木における地下空洞の 利用現況並びに将来展望	篠原朗致	1
大河内水力発電所建設工事の概要	原田稔	3
<small>ばんなぐろ</small> 花畔大橋（札幌市）上部工の架設	渡部恒雄・奥山守雄 田中正明・大主宗弘	9

### グラビヤ——花畔大橋の架設 串木野地下石油備蓄基地の施工

串木野地下石油備蓄基地の施工概要	林信義・田中耕一	19
新横浜陸橋床版補修工事の概要	橘川秀夫・米山征勝 望月朋也・谷郁男・西野邦一	26
箕輪ダムにおける全自動トランスファーカーによるコンクリート運搬	北村義一・中川宗一 重富哲朗・川村一喜	33
◆随想 世界ジョッキング考	小柳和郎	39
シールド工事施工管理の自動化	土屋幸三郎・今倉和彦	41
建設機械の安全対策	新津怜	49
ミニラフテレーンクレーン（RK 70）の開発	宮沢洋	56
平成元年度1級・2級 建設機械施工技術検定学科試験問題（その2）	試験部会	61
平成元年度建設機械施工技術検定試験合格者の発表について	大屋寧佐	67



◆青年海外協力隊・隊員レポート	
ガーナより……………	若林敏弘 79
◆新工法紹介	
クリーンルーム自動計測システム……………	調査部会 80
WIAS システム……………	調査部会 81
FRJ 工法……………	調査部会 82
◆新機種ニュース……………	調査部会 83
◆文献調査	
スリップフォーム工法による雨水排水管の建設……………	文献調査委員会 87
新技術が切断能力を改善する……………	文献調査委員会 88
◆統計	
建設工事受注額・建設機械受注額の推移……………	調査部会 89
行事一覧……………	90
編集後記……………	(皆川・内山) 92

◇表紙写真説明◇

**CCH 500 T**  
**テレスコピッククローラクレーン**  
 石川島建機株式会社

本機は建設業界における、省力化と安全性・経済性の向上を追求して開発した大型機で、下記の特徴を有する。

- ① 国内最大の当社 CCH 300 T (30 t ぶり) を上回る 50 t ぶりである。
- ② 34 m 4 段のテレスコプームを搭載した全油圧クローラクレーンである。

③ 150 PS クラスのパワーユニット機能を持たせるため、215 PS/2,000 rpm の超大型エンジンを装備した。

〈主な仕様〉

最大つり上能力……………	50 t×3.7 m
フック地上最大揚程……………	33 m
ブーム長さ……………	11.2～34 m
主巻・補巻ワイヤロープ径……………	φ 20 mm
施回速度……………	2.6 rpm
走行速度……………	1.5 km/hr
主・補巻上巻下ロープ速度……………	40/80 m/min (2 段)
登坂能力……………	40 % (22°)